

公益財団法人 経営者顕彰財団

2022 年度事業報告

I. 2022 年度事業報告

1. 基本方針

九州・山口地方において産業の開発、経済・文化の発展に寄与する中小企業等の経営、技術に関する貢献者等に対する表彰、中小企業等の人材育成に係る助成等を行い、もって同地方における産業、経済の振興に寄与することを目的とする。

2. 事業細目

(1) 表彰に関する事業「第 50 回経営者賞」

推薦団体からの推薦を受けた後、選考委員会において候補者選考を行い、九州・山口地域における中小企業等の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域の産業、経済の発展に貢献があった次の 3 氏に決定した。なお、3 氏には、2023 年 4 月 27 日(木)にグランド・ハイアット福岡で開催した「第 50 回経営者賞」表彰式において、賞状・記念品並びに夫々 1,000 千円の賞金を贈呈した。本年度で受賞者数は 180 名となった。

大森 仁史 氏 (71 歳)

株式会社大森淡水 代表取締役会長兼社長
宮崎県宮崎市

川邊 義隆 氏 (82 歳)

株式会社八ちゃん堂顧問
福岡県みやま市

眞鍋 博俊 氏 (72 歳)

株式会社博運社 代表取締役会長
福岡県糟屋郡志免町

※ 選考委員会は 2023 年 2 月 21 日(火)に開催。

(2) 助成事業

九州・山口地方における中小企業に関係のある教育訓練団体等に対し、助成の公募を2022年7月1日から実施したが、2022年度中の申請は無く、助成実績は無かった。

(3) 人材育成事業～「四島一二三記念館」のホームページ情報追加

2014年度に立ち上げた「四島一二三記念館」のホームページについて、引続き内容の追加を行い、九州・山口地域の中小企業経営者、企業人、学生など広く一般に知らせる機会を提供した。

3. 2022年度事業の付属明細書

記載すべき事項はありません。